

練馬区社協へのご寄付をありがとうございます。

みなさまからのご寄付は、地域福祉の向上に有効に活用させていただきます。

※令和8年1月16日～令和8年5月31日(順不同)

● 寄付者紹介(敬老祝品)

敬老祝品として受け取られた『練馬区内共通商品券』を、「地域で困っている方々のために役立てて欲しい」と、83名の方から、総額246,500円を練馬区社会福祉協議会にご寄付いただきました。

お寄せいただいた商品券で食材を購入し、様々な理由から経済的に困り、食料の確保が難しい方にお渡ししております。

なお、食材の購入にあたっては、東京都米穀小売商業組合 練馬支部のみなさまおよび、日頃よりお世話になっている豊田米穀店さまにもご協力をいただきました。

地域のみなさまの支えにより、支援を必要とされる方々へ、安心につながる支援を届けることができます。温かいご支援に、改めて感謝申し上げます。



敬老祝品とは・・・

練馬区から区内在住の88歳・99歳になられた方、100歳以上の方へ、長寿をお祝いして贈呈されるものです。祝品として、練馬区内共通商品券が贈られています。

◆ 一般寄付

株式会社E・A・Sリアルエステイトマネジメント様/丸山茂見様/田中博彰様/
株式会社ベルク練馬高松店お客様一同様/公益社団法人練馬東法人会様/
株式会社新都市ライフホールディングス様/東京土建練馬支部大泉東分会様/
東京土建一般労働組合練馬支部様/小関祭礼親睦会様/早川みちる様/
練馬区手工芸作家連盟様/練馬区伝統工芸会様/株式会社角産様/
阿左美久子様/旧ひまわり会様 匿名14件 合計1,445,076円

◆ 練馬ボランティア・

地域福祉推進センターへの寄付

さくらん歩の会様/練馬区陶芸同好会様/
田川暁子様/おはり箱様/古布の会様/
ボランティア・キルトウエスト様/秋桜様
匿名3名 合計165,810円

お知らせ

● パンフレットをリニューアルしました!

練馬区社会福祉協議会が行っている相談支援、ボランティア・地域活動の支援、障害のある人や高齢の人への支援、権利擁護や就労支援など、幅広い事業や取り組みを分かりやすく紹介しています。

本パンフレットは、音声コードUni-Voiceに対応しており、音声読み上げなどを通じて、多くの人に内容をご確認いただけます。



また、パンフレットは、各部署窓口にも掲載しています。

ホームページには、テキスト版も公開しています。

ぜひご覧いただき、身近な相談先や地域活動のきっかけとしてご活用ください。



● こども食堂MAP

こども食堂では、地域の人やボランティアが無料または低料金で食事などを提供しています。内容や開催頻度はさまざま、学習の機会や、多世代交流の場としての役割もあります。お近くのこども食堂や最新の情報をお知りになりたい人は、以下の二次元コードよりこども食堂MAPをご覧ください。



こども食堂MAPはこちら!



ねりま

VOL.184

令和8年 2026.7

社協だより

ひとりの不幸も見逃さない～つながりのある地域をつくる～

つながり支えあう 地域をめざして



話題

P2 わたらしい”終活“をサポートします

地域

P3 地域のチカラこぶ! 江古田もくもくベース

お知らせ

P4 P5 事業報告

P6 P7 事業計画

P8 寄付者紹介・お知らせ

編集
発行

社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北5-14-6 新練馬ビル5階

☎ 03-3992-5600

☎ 03-3994-1224

🌐 <https://www.neri-shakyo.com>

✉ info@neri-shakyo.com

「ねりま社協だより」は社協窓口、公共施設(図書館、地区区民館など)、区内の駅広報スタンド、相談情報ひろばに置いてあります。

わたらしい “終活”を サポートします



終活とは、これからの暮らしを自分らしく安心して過ごしなが、将来に備えて準備をすることです。

権利擁護センターほっとサポートねりまでは、「わたらしい終活」を支えるため、終活の進め方、相続や遺言、成年後見制度など、さまざまなご相談に対応しています。

令和8年4月からは、身寄りのない高齢者や障害のある人を対象に、以下の事業を新たに開始しました。

◇ 終活情報登録事業

～「もしもの時」に、大切な情報を必要な人へ伝えることができます～

緊急連絡先やかかりつけ医など、ご本人に関する大切な情報を練馬区に登録することができます。

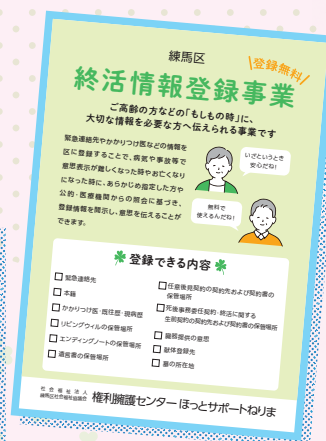
病気や事故などによりご本人の意思表示が難しくなった場合や、亡くなられた場合に、あらかじめ指定した人や公的機関・医療機関の照会に応じて、登録情報を開示します。

必要な人に迅速に情報が伝わり、ご自身の意思を尊重した支援につなげます。



もしもの時の
私の情報を練馬区に
登録しています

問合せ先 社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会
権利擁護センター ほっとサポートねりま
電話番号 03-6914-7171 (平日9:00～17:00)



◇ 終身サポート事業 そなえ・あんしん365

～終活相談から死後の手続きまでを一体的に支援します～

身近に頼れる親族がいない高齢者や障害のある人が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう支援する事業です。

見守り支援をはじめ、入退院時の付き添いや手続き、賃貸住宅の契約・手続きなど、日常生活に必要なサポートを、契約に基づいて提供します。

あわせて、葬儀や納骨、家財処分など、亡くなられた後に必要となる手続きについても、包括的に支援します。

※利用には要件があります。詳細についてはご相談ください。



これらの事業は、日々の暮らしの中での不安や、「もしもの時」に備えるための支援です。
お一人おひとりの状況や思いに寄り添いながら、安心して毎日を過ごせるようお手伝いします。



各事業の
詳細については、
ホームページを
ご参照ください。



お問合せ 権利擁護センター ほっとサポートねりま ☎ 03-6914-7171

地域の
チカラ こぶ!

江古田 もくもくベース



ゲームで盛り上がる
ひととき

学びに集中する時間

どうぞ気軽に、
ふらっと遊びに
来てください。

一般社団法人 つなぐことば
江古田もくもくベース

日 時：毎週土曜日 16:30～19:00
場 所：栄町 1-11 ママコモハウス
問合せ：080-5096-3982 若山

家でも学校でもない第三の居場所

「あっ、新しいボードゲームがある」

「ほんとだ。どんなの?やってみようよ」

土曜の夕方、そんな楽しげな声が響くのは、小学校高学年から高校生までが集まる居場所「江古田もくもくベース」です。

この居場所を運営しているのは、若山さんと大森さん、ボランティアスタッフのみなさん。活動のきっかけは、コロナ禍で学校が臨時休業となった時期に、「子どもたちが安心して過ごせる場所をつくりたい」という思いからでした。

コロナ禍が明けた今も、「家でも学校でもない、リラックスして過ごせる第三の居場所」を提供したいと、年末年始を除き毎週欠かさず活動を続けています。

● 遊んで、話して、学べる時間

子どもたちは、ボードゲームやスマホゲーム、お菓子を食べながらのおしゃべり、テスト勉強など、それぞれ好きな時間を過ごします。ときには悩みごとを相談する子もいます。

学校が違って普段は会わない子ども同士も、自然とつながりが生まれ、ボランティアスタッフがさりげなく交流の輪を支えています。

対象年齢のお子さんであれば、予約なしで参加できます。

私の街のお葬式

練馬区指定葬儀場
江古田斎場

事前相談・お見積り
ご葬儀に関することなら何でも、
お気軽にご相談ください。

首都圏の式場・寺院・集会所・
ご自宅での葬儀も承ります

百年の信頼 一大正8年創立—
社会福祉法人 東京福祉会

☎ 0120-62-1192 24時間
年中受付

練馬区小竹町1-61-1
西武池袋線「江古田駅」北口徒歩2分

終活支援（遺言・任意後見）相続・建物明渡・離婚・交通事故
「これから」の安心を創造する

弁護士法人 東京けやき法律事務所

代表弁護士 小池良 (第二東京弁護士会)

弁護士 遠藤直斗 (第二東京弁護士会)

相談料30分3,000円(税込)

相続は初回30分無料 ※事業主・オーナー様 30分5,000円(税込)

練馬区石神井町3丁目27-17 早川ビル302

TEL 050-5799-4791



令和7年度 事業報告

各部署の事業内容については、「令和7年度事業報告」と「令和8年度事業計画」のいずれかに分けて掲載をしています。掲載されていない部署の事業報告・事業計画は、ホームページをご覧ください。

全体の取り組み

令和7年度は、第6次地域福祉活動計画をふまえ、「認め合う」「つながる」「参加する」の3つの柱を軸に、地域福祉活動の推進に取り組みました。

認め合う

～その人らしい生き方を認め支えあう～

相談支援の充実を通じて、誰もが安心して地域で暮らし続けられるよう取り組みました。エンディングノートの書き方セミナーをはじめ、終活に関する講座や研修を区内各地で開催し、自分らしい生き方や将来の暮らしについて考える機会を広げました。また、関係機関と連携したケース検討会や研修を重ね、本人の思いや意思を尊重した支援が地域に広がっていくよう取り組みました。

参加する

～それぞれの居場所や出会いの機会をつくる～

「ねりま社会福祉法人等のネット」に参加する団体がそれぞれの強みを活かし、地域で関われる場や機会を広げました。この取り組みを通じ、生きづらさを抱える人が、ボランティアや地域活動を通じて人と出会い、地域とつながる中で自分の居場所を感じられる事例も生まれています。多様な関わり方を大切に、一人ひとりが安心して参加できる地域づくりを進めました。



つながる

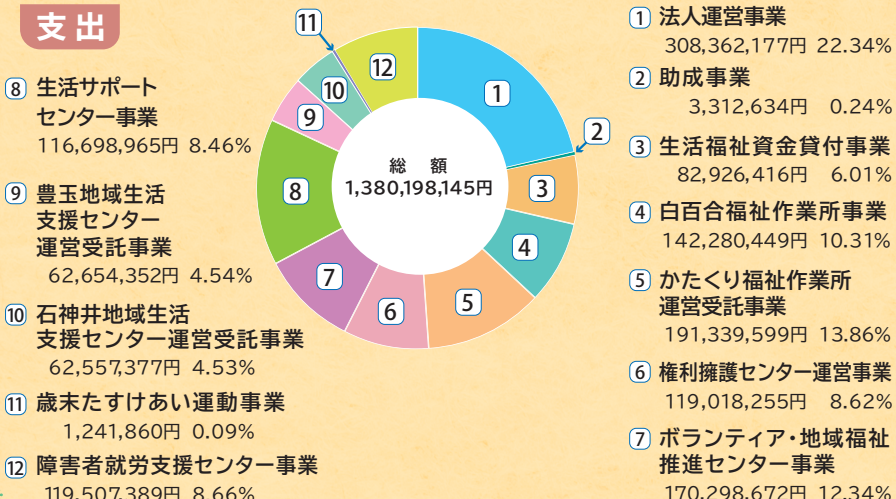
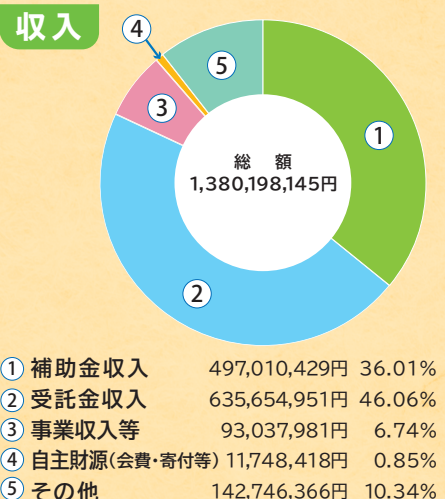
～つながり支え合う地域をつくる～

空き家活用の相談をきっかけに、地域交流の場の立ち上げを支援しました。近隣住民や地域団体などが運営に関わり、多世代が集える居場所として活動しています。また、こども食堂を通じて自然な交流が生まれ、見守りや相談につながる関係づくりが進んでいます。さらに、地域での支え合いやつながりを大切にする「ネリーズ」(地域福祉協働推進員)への登録や交流会の参加も増え、地域で支え合う輪が広がりました。

会費	正会員……1534件 (1,356,500円)
	特別会員… 483件 (1,889,500円)
	団体会員… 226件 (4,108,000円)
	合計………2243件 7,354,000円

寄付	一般寄付… 268件 (4,081,808円)
	練馬ボランティア・地域福祉推進センターへの寄付…… 21件 (312,610円)
	合計……… 289件 4,394,418円

収支決算報告



生活サポートセンター

生活や仕事、住まい、家計など様々な理由で経済的に困っている人の相談を受け、寄り添いながら関係機関と連携し解決策を共に考えます。また、地域で支える仕組みづくりに取り組み、一人ひとりに合わせた支援を行っています。



相談窓口

取り組み 新規相談件数:2,385件/
継続相談:446件/相談延べ件数:26,125件
10代から80代の方まで幅広い年齢層の方からの相談を受け、伴走支援を行いました。また、住居確保給付金の受付や転宅支援を実施しました。

権利擁護センター「ほっとサポートねりま」

高齢者や障害のある人に福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理などの支援を行っています。また、練馬区における成年後見制度の利用促進を担う中核機関として、成年後見制度に関する相談や周知普及、終活に関する相談事業も行っています。



ねりま成年後見ネットワーク連絡会

取り組み 相談件数:19,893件/福祉サービス利用援助事業等利用者延べ:255名/講演会等:11回/
市民後見人養成研修24回開催/専門相談会26回
成年後見制度の利用促進を図り、制度の相談や講座の開催、市民後見人の養成を行いました。説明会やネットワーク連絡会に市民後見人登録者が参加し、活動内容や意義を直接発信するとともに、関係機関と受任拡大に向けた意見交換を行いました。

かたくり福祉作業所

障害のある人たちがはたらく作業所です。受注作業や和紙を使った自主製品、利用者が描いたイラストで制作した「KATAKURI ART」、企業と連携して開発した食品等の販売、また、一般企業への就労や職場定着を支援しています。



平和台図書館との合同企画、「かたくりギャラリーin 平和台図書館」

取り組み 利用者支援の充実/地域とのつながりを深める/多機能型施設の特徴を活かした支援の充実
利用者の主体性、個別性を活かした支援を行い、「KATAKURI ART」を通じて地域との交流を行いました。

障害者就労支援センター「レインボーワーク」

障害のある人が自分らしい働き方を選び、安心して働き続けられるよう、就労相談や職場定着支援を行うとともに、雇用支援セミナー等を通じて、障害理解の促進と働きやすい地域・職場づくりを行っています。



関町図書館でのパネル展示

取り組み 登録者数1,045名/就職者数54名/
就職活動支援/職場定着支援/普及啓発/
障害者就労ネットワークづくり/「ねりいち」刷新
障害者雇用支援月間では、障害のある人の働く様子や情報を展示しました。

豊玉障害者地域生活支援センター「きらら」

障害のある人やその家族が地域で孤立せず、安心して自分らしく生き生きとした生活が送れるように一緒に考え、サポートしています。また、地域の人たちと園芸や商店会のお祭りなどに一緒に取り組むことや、ボランティアと交流するなど、人とのつながりを大切にしながら生活をより豊かにするプログラムを行っています。



誰でもクリスマス会

取り組み 相談支援事業(面接:2,250件、電話相談:6,804件)/地域活動支援センター事業(登録者:876名、オープンスペース利用者:5,230名)
新たに施設公開の「オープンきらら」を兼ねた「誰でもクリスマス会」を、メンバーとともに企画から運営まで行いました。当事者主体の活動と地域との交流を大切に活動しました。

総務係

法人運営に関する業務全般をはじめ、社協会員や寄付の受付、共同募金運動(赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動募金)の展開、ならびに共同募金を原資とした地域活動団体への助成事業に取り組んでいます。



気軽に手に取ってもらえるよう、名刺サイズの会員募集カードを制作

取り組み 適正な法人運営と効率的な業務遂行/社協会員新規入会の呼びかけ/DX推進
電子申請・電子決裁の導入など事務のデジタル化を進め、紙文書の削減と業務の効率化を図りました。会員会費のクレジットカード決済を導入し、オンライン申込みも可能となりました。

令和8年度 事業計画

各部署の事業内容については、「令和8年度事業計画」と「令和7年度事業報告」のいずれかに分けて掲載をしています。掲載されていない部署の事業報告・事業計画は、ホームページをご覧ください。

重点的な取り組み

令和8年度は、「経営計画(令和7年度～10年度)」に基づき、11項目の重点的な取り組みを進めます。中でも本年度は、包括的な相談体制の充実や生活困窮者支援、終活支援、福祉関係機関の連携強化、地域活動の担い手づくりに力を入れ、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めます。

1 包括的な相談体制の充実

複合的な課題を抱える世帯に適切に対応するため、部署を横断した検討や専門職を交えた支援を行います。また、ひきこもりや8050問題など相談につながりにくい人にも届くよう、相談窓口の周知や身近な場所での相談機会を広げます。

2 生活困窮者支援の推進

生活困窮者の住まい確保に向けて住まいサポーターと連携を深めるとともに、就職氷河期世代の生活課題を調査し、必要な支援を検討します。

3 地域生活を支える取り組み

成年後見制度や権利擁護事業の周知を進めるとともに、「私の生き方ノート(エンディングノート)」を活用した終活セミナーを関係団体と連携して実施します。また、当事者同士が安心して相談・交流できる場を継続的に設け、地域でその人らしい暮らしを支えます。

4 福祉関係機関のネットワーク強化

ねりま社会福祉法人等のネットを通じ、民生・児童委員や地域団体、ネリーズと連携し、生活課題の早期発見と共有を進め、地域全体で支援力の向上を図ります。

5 地域福祉コーディネーターの強化・ネリーズの地域での活躍

ボランティア講座やこども食堂支援を通じて地域活動への参加のきっかけを広げます。あわせて、ネリーズ通信やSNSによる情報発信を充実させ、各地域で交流会を開催することで、活動者同士のつながりを深め、地域活動の理解者を増やしていきます。

生活福祉係

生活福祉資金貸付や受験生チャレンジ支援貸付事業など、所得の少ない世帯、障害者や介護を要する高齢者のいる世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行っています。また、法人内の人材育成にも取り組んでいます。

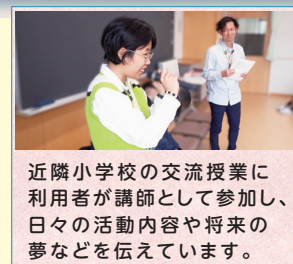


頑張る受験生を応援します

取り組み 各種資金の貸付/特例貸付のフォローアップ支援事業/職員研修の充実
受験生チャレンジ支援貸付事業は、塾や受験料の貸付を通じて、受験生を応援します。
入学した場合など、返済が免除されます。

白百合福祉作業所

障害のある人たちがはたらく作業所です。受注作業、さをり織りなどの自主製品、紀州南高梅の梅干しの受託販売、地域住民・学校等の協力による資源回収、運動・創作・音楽・園芸等の余暇プログラムを実施しています。



近隣小学校の交流授業に利用者が講師として参加し、日々の活動内容や将来の夢などを伝えています。

取り組み 利用者支援の充実/ともに生きるまちづくり/生産活動やプログラムの充実/地域ニーズの把握・連携強化を図る
地域との交流を通してニーズを把握し、障害理解と地域連携を深める活動を行います。

練馬ボランティア・地域福祉推進センター/コーナー(光が丘・大泉・関町)



コーヒーの淹れ方を学んでボランティアに活かす講座

ボランティアに関する相談支援、講座の開催、地域特性を踏まえたネットワークづくり等を通じ、誰もが社会とつながりながら自分らしく暮らし続けられる地域づくりを行っています。

取り組み 地域の人材の発掘と育成/災害時に備えた取り組み/こども食堂等地域団体の立ち上げ・運営に関する支援/ひきこもりや若者ケアラー等の相談支援
住民や地域団体等に向けてさまざまなテーマによる講座を開催し、地域のつながりづくりを推進します。さらに、住民、地域団体、関係機関等と連携し、地域課題の共有と解決に取り組めます。

石神井障害者地域生活支援センターういんど



利用者同士で料理し、食事をともにする夕食会プログラム

障害のある人やその家族が地域で孤立せず、安心して自分らしく生き生きとした生活が送れるように一緒に考え、サポートしています。また、地域住民や団体と協力して町会活動や地域イベントに参加するなど、生活をより豊かにする様々なプログラムを行っています。

取り組み 相談支援及び利用者支援の充実/つながり支え合う地域づくり
障害のある人の社会参加を支える場の提供や、プログラムを通して生活の充実につながる支援を行います。

活動にご協力ください 会員募集中

みなさまからいただいた会員会費は、事業計画に基づき、相談支援や見守り、ボランティア・こども食堂の支援、災害時の対応など、地域福祉の推進に幅広く活用されています。会員のみなさまには、「ねりま社協だより」の送付や会員の集いへのご案内を行っています。会費は練馬の地域福祉を支える大切な力です。今年度も、会費へのご協力を心よりお願いいたします。



【会員会費・寄付のお申し込み方法】

オンライン

右記二次元コードの専用ページからクレジットカードによるお申込みが可能です。



ゆうちょ銀行

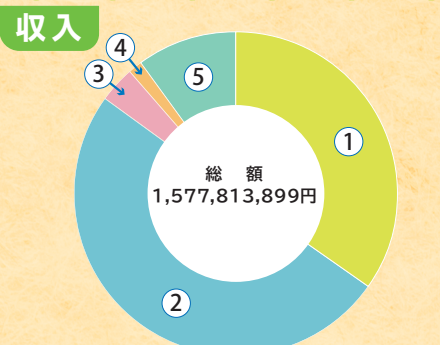
振込手数料が無料になる専用の払込取扱票をお送りします。

銀行

下記口座へお振込みください。
西京信用金庫 練馬支店 普通預金 0957285
社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会
※振込手数料は申込者様のご負担となります。

練馬区社協各窓口でも申し込いただけます。※会費・寄付は税制上の優遇措置を受けられます。

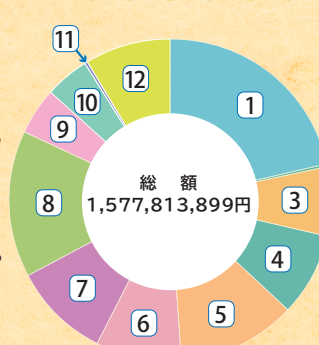
収支予算



① 補助金収入	519,225,000円	32.91%
② 受託金収入	868,715,000円	55.06%
③ 事業収入等	55,039,000円	3.49%
④ 自主財源(会費・寄付等)	20,902,000円	1.32%
⑤ その他	113,932,899円	7.22%

支出

⑧ かたくり福祉作業所運営受託事業	218,708,878円	13.86%
⑨ 豊玉地域生活支援センター運営受託事業	81,684,000円	5.17%
⑩ 石神井地域生活支援センター運営受託事業	78,867,000円	5%
⑪ 歳末たすけあい運動事業	2,521,746円	0.16%
⑫ 障害者就労支援センター事業	128,558,000円	8.15%



① 法人運営事業	334,338,738円	21.2%
② 助成事業	5,163,000円	0.32%
③ 生活福祉資金貸付事業	107,398,896円	6.81%
④ 権利擁護センター運営事業	154,904,000円	9.82%
⑤ ボランティア・地域福祉推進センター事業	173,654,910円	11%
⑥ 生活サポートセンター事業	137,436,000円	8.71%
⑦ 白百合福祉作業所事業	154,578,731円	9.8%